

校長室より

つれづれ

平成28年2月16日(火)

定期的に『校長室便り』を発行していますが、ふと感じたことなどを『つれづれ』で皆さんに届けます。

一喜一憂

「一喜一憂」とは状況が変わるたびに喜んだり心配したりして落ち着かないことをいいます。

今朝の新聞各紙では、「公立高等学校特別選抜1.38倍」の見出しで、昨日の出願状況が掲載されていました。出願期間は、本日の16時までとなっていますので、もう少し数字は変わるでしょう。

3年生の中には、この数字を見て、「一喜一憂」している人もいるかもしれません。本校においては、特別選抜を受験する人は少数ですが、卒業証書授与式の前日に行われる一般選抜では多くの人が受験します。そのときも同様の発表に気持ちが揺れ動くことがあるかもしれません。

たしかに、受験という大きなプレッシャーの中で、不安を感じる気持ちは分かります。しかし、新聞の数字に不安を感じているだけでは、現実の良い方向へと向かうはすがありません。

それでは、どうすればよいのでしょうか。答は「前進あるのみ」なのです。

具体的には、「日々の授業を大切にする」「基本的事項を再確認する」「規則正しい生活で体調を整える」などです。

今しなければならぬことをせずに、「一喜一憂」するだけでは、未来は絶対に変わることはないのです。

メジャーリーガーのイチロー選手は次のような言葉を残しています。

「プレッシャーを避けて通ろうなんて。本当にばかげてるなあと思いますよね。それに立ち向かわなきゃいけないし、それでクリアしないと、何かを越えられない。」

3年生の皆さん、ここが踏ん張り時です。頑張ってください。



<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>